

新型インフルエンザ・ ニュースレター@青森県

24th June 2013 Volume3 Issue06

こんにちは、青森県保健衛生課です。

多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ対策にもご活用ください。

Inside This Issue

- I. 鳥インフルエンザのヒトへの感染
- II. 中東呼吸器症候群(MERS)の発生
- III. 新型インフルエンザ等対策政府行動計画の決定など

I. 鳥インフルエンザのヒトへの感染

◆1 鳥インフルエンザA/H7N9のヒトへの感染

2013年3月31日、中国政府は3人の感染を発表。WHOは、6月7日現在のリスク評価を発表。その状況等は次のとおりです。

- 6月7日までに、132人の感染患者が報告されています。
- 感染患者は、性別にかかわらず、また広い年齢層で発生していますが、そのほとんどは中・高年齢層となっています。
- 感染患者のうち37人が死亡し、また、それ以外の患者のほとんどは重症と考えられています。
- このウイルスについては、それを保有する動物、感染の主な曝露源や感染経路、ヒトや動物での拡大範囲を含めてほとんどが不明なままとなっていますが、ヒトでの感染では生きた家禽(ほとんどはニワトリ)や汚染環境への曝露に関連していると見られています。
- 4件のクラスター(感染集団)が報告されましたが、継続的なヒト-ヒト感染の証拠はありません。↑

↑ ● ここ数週間、新たな患者の報告は減少していますが、鳥インフルエンザA/H5N1などの鳥インフルエンザは、ヒトや動物での発生が夏期の数ヶ月は減少し、冬期の数ヶ月は増加するという季節的なパターンが、鳥インフルエンザ(H7N9)でも示されるのかどうか注視していく必要があります。

なお、WHOは、この発生に関連して入国時の特別なスクリーニングや、渡航・貿易への制限を勧告しないとしています。

○ 6月7日現在のリスク評価：前回(5月10日)と同じ
http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/RiskAssessment_H7N9_07Jun13.pdf

◆2 鳥インフルエンザA/H5N1のヒトへの感染

WHOは、6月4日現在の「ヒト・動物に共通するインフルエンザの要約と評価」を発表。その状況等は次のとおりです。

- 2003年から2013年6月4日までに、15カ国から630人の感染患者が報告され、このうち375人が死亡しています。
- 2013年に入り、5カ国(バングラデッシュ、カンボジア、エジプト、ベトナム、中国)から20人の感染患者(うち15人が死亡)が報告されていますが、カンボジアでは年始めから11人の感染患者が報告され、うち8人が死亡しています。

○ 鳥インフルエンザA/H5N1の公衆衛生上のリスク：ヒトにおける容易な感染が見られず、地域感染の可能性は低いままであることから、前回(4月26日)と同じ
http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/HAIRisk_Assessment/en/index.html

II. 中東呼吸器症候群(MERS)の発生

2012年9月22日、英国は中東へ渡航歴のある重症肺炎患者から新種のコロナウイルスが分離されたと発表。これ以後、中東地域に居住ないし渡航歴のある者において、このウイルスによる重症呼吸器疾患の症例が継続的に報告されています。

WHOは、2013年6月23日までに、70人の患者(うち39人の死亡)を発表しており、患者の7割は男性となっています。

○ 今般、この感染症の病原体を「Middle East respiratory syndrome coronavirus(中東呼吸器症候群、MERS-CoV(マーズ・コロナウイルス))」として、WHOも使用を開始しています。

中東呼吸器症候群(マーズ)患者数等の発生状況 (WHO・サウジアラビア保健省、2013年6月23日現在)

| 発生国 | 感染患者 | うち死亡者 |
|----------|------|-------|
| フランス | 2 | 1 |
| イタリア | 3 | 0 |
| ヨルダン | 2 | 2 |
| カタール | 2 | 0 |
| サウジアラビア | 62 | 34 |
| チュニジア | 2 | 0 |
| 英国 | 3 | 2 |
| アラブ首長国連邦 | 1 | 1 |
| 合計 | 77 | 40 |

WHO「コロナウイルス感染」
http://www.who.int/csr/disease/coronavirus_infections/en/index.html
サウジアラビア保健省「新種のコロナウイルス」
<http://www.moh.gov.sa/en/HealthAwareness/Corona/Pages/AboutCorona.aspx>

III. 新型インフルエンザ等対策政府行動計画の決定など

◆ 新型インフルエンザ等対策政府行動計画の決定

6月7日、「新型インフルエンザ等政府対策行動計画」が閣議決定され、公示されました。新型インフルエンザに加え、全国的かつ急速なまん延のおそれがある新感染症も対象となる新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく初めての政府行動計画です。

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/keikaku.html>

◆ WHOのパンデミック・フェーズの変更

WHOは、6月10日、新たなパンデミック警報システムを提案。感染症の地理的な拡大に着目した従来の警報システムに比べ、新システムは感染症のリスクに焦点を当て、コミュニケーションを簡素化するように設計されています。これにより、これまでは「6つの段階(フェーズ1~6)+後パンデミック期」であったものから、4つの段階(「パンデミック間期」「警戒期」「パンデミック期」「移行期」)に簡素化されています。なお、WHOは、現在の位置付けを「警戒期」としています。
http://www.who.int/influenza/preparedness/pandemic/influenza_risk_management/en/index.html